

研究指導の概要

■ 体育科学学位プログラム

【課程：博士後期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	願書提出時に提出した研究計画書について、主指導教員から指導を受ける。
		B	修正された研究計画書を踏まえて副指導教員2名を決定し、副指導教員からも研究計画書について指導を受ける。
		C～9 月末	研究報告会Iで研究計画を発表し、学位P担当の他の教員からも指導を受ける。
	秋	A-C～ 3月末	研究の進捗状況にあわせて学会（国内，国際）で研究発表を行い、学外の研究者との意見交換を通して、必要に応じて研究計画の修正を行う。さらに、研究としてまとまった場合には、学術誌等へ論文投稿を行う。
2 年 次	春	A-C～ 9月末	主・副指導教員が研究について指導を行い、学会（国内，国際）で研究発表を行い、研究としてまとまった場合には、学術誌等へ論文投稿を行う。
	秋	A-C～ 3月末	主・副指導教員が研究について指導を行い、学会（国内，国際）で研究発表を行い、研究としてまとまった場合には、学術誌等へ論文投稿を行う。
3 年 次	春	A-B	博士学位論文の全体構成について主・副指導教員が指導を行い、7～9月の研究報告会IIの実施に向けて研究スケジュールを再確認する。
		C～9 月末	研究報告会IIで研究の進捗状況（博士論文の内容の8割以上を想定）を発表し、主・副指導教員、学位P担当の他の教員からも指導を受ける。
	秋	A	予備審査会を開催して、学位審査申請の可否を判断する。
		B	12月下旬～1月末に本審査会を開催する。
		C～3 月末	学位論文には含まれるが、関連論文として学会誌等に投稿されていない研究成果を投稿する。